

西ウレ峠周辺



7月1日(水)、長寿会による、西ウレ峠を中心としたせせらぎ街道の草刈り作業が行われました。
この日は悪天候にもかかわらず、67人もの会員のみなさんが参加してくださいました。



美しい清見であり続けるために

To keep our village beautiful

「せせらぎ街道を守る会」の草刈り作業



7月4日(土)、高山西商工会 心だ清見観光協会 飛騨高山森林組合の有志50人のみなさんが、激しい雨の中、永代橋から有巢橋間の草刈り作業を行ってくださいました。



坂下～巢野俣間

やってみるとなかなか難しい…しかしとても大切な作業です！

清見中2年生のりんご袋がけ作業



生徒たちが手にした紙袋は二層になっていて、枝に固定するための針金が組み込まれています。

りんごに袋をかけるにはコツが必要です。生徒たちは悪戦苦闘しながら、熱心に作業に取り組んでいました。

次回は10月中旬、さらに大きく育った青いりんごの果実に「寿」のシールを貼る作業を行います。

梅雨の合間、奇跡的に晴れた7月2日(木)、まち協で管理している果樹園で、清見中2年生がりんごの袋がけ作業を行いました。

6月の摘果作業の頃はまださくらんぼ位だった幼果も、この日にはピンポン玉大に成長していました。

袋がけ作業は病害虫を防ぎ、りんごの着色を良くするために行うものです。

果樹園全体で約5～6000個ほどあるりんごの中から、生徒たちは約800個分の袋がけ作業を体験しました。



清見町まち協だより

第65号
令和2年8月1日
清見町
まちづくり協議会
事務所：きよみ館
77-9516(直通)

あいさつは 心と心の 強い橋

清見中学校

3年

中道

空実



家庭の日は8月16日(日)です



水芭蕉・竜馬石草刈り作業

7月19日(日)、文化財委員 町内会のみなさんによる、小鳥峠の水芭蕉及び小鳥峠の竜馬石(いすれも高山市天然記念物に指定)周辺の草刈り作業を行いました。清見の宝の景観は地域の皆さんのため、みなさんの力で守られています。ありがとうございました。



「いつも消防団の活動へのご理解をありがとうございます。このようにお褒めを頂戴することが出来たのは地域の皆さん、現役及びOBの消防団員のおかげです。消防は防災の要です。これからも私の力が続く限り、精一杯動め上げていきます」といいます。栗本さんと、栗本さんより、地域のみなさんへメッセージをいただきました。

清見の安全を守り続けて38年
令和2年春の褒章受章者(藍綬褒章) 高山市消防団副団長(清見支団長) 栗本 義浩さん
栗本さんは永年にわたる消防業務に貢献した功績が称えられ、藍綬褒章を受章されました。
「いつも消防団の活動へのご理解をありがとうございます。このようにお褒めを頂戴することが出来たのは地域の皆さん、現役及びOBの消防団員のおかげです。消防は防災の要です。これからも私の力が続く限り、精一杯動め上げていきます」といいます。栗本さんと、栗本さんより、地域のみなさんへメッセージをいただきました。

7月2日(木)のわくわく教室は、「防災のおはなし」です。講師に五十嵐浩子さんを迎え、乳幼児のいるファミリーが災害時に備えた日頃からの心構えについてお話を聞きました。

五十嵐さんは中学三年生を筆頭に、男の子3人のおかあさん。お子さんたちがまだ物心がない頃、東日本大震災で被災されました。震災による原子力発電所事故の影響で、生まれ故郷の福島県浪江町を離れ、高山に避難移住して9年。現在は地域の人々にご自身の震災体験や防災の大切さを伝える活動をしておられます。



リュックに入れるグッズ一式、避難所生活に不可欠な衛生用品や非常食、そして電気が使えない時役に立ったという充電式発電機などを紹介してくれました。

ママたちは真剣な表情で、メモをしたり、五十嵐さんに次々と質問を寄せたりしていました。

災害はいつ起こるか分かりません。7月には飛騨地方を豪雨が襲い、大きな被害をもたらしたばかり。

みなさんも大切な家族の命を守るためにも、普段から防災について話し合っておきましょう。



わくわくつうしん

子連れでの防災のおはなし



清見の神社シリーズ⑫池本白山神社①
昔、白川郷の御母衣の産土神白山比咩神(菊理媛神)のご分霊が森茂の神体山に飛来し、更に池本の後ろ山のサワラの木の梢に遷り来ましてこの地に遷座せんと神慮ありしに、祭祀の可否について里人の間に西論あり、山麓の苗代田の苗が一夜にして杉苗に変じたので、ここに宮居を建てて奉祀したといわれ、サワラの木のあった山は今も御母衣山と称えられ、この白山神社を二名苗杉の社と称すと伝えられている。
たゞこの物語がフィクションであったとしても、池本白山神社が白川郷御母衣白山社の分社であるといことは十分考えられる。飛騨国中案内には「池本の白山権現宮(の境内)の面積は二町八反四畝二歩」とある。
また池本には白山神社の他に、明治40年頃まで神明社が二社あったと言われている。野切の神明社と片野の神明社である。
その後、両社とも池本白山神社に合祀されたが、当時、野切神明社は小鳥川を隔てた場所にあった。平地の西側は山が迫っていて、ここを「池が平」と称している。神明神社はこの山麓にあって、今も神社跡は一段の小平地があり参道もはっきりしている。
一方、片野の神明社は江戸時代の初期に白鳥又右衛門が創祀したとされている。又右衛門は郡上八幡の城主稲葉氏に仕え白鳥に居を置き、周辺を支配していたが、慶長5年(1600)、関ヶ原の戦のあと浪士となり、片野に移り、農耕に従事。鎮守の神として神明社を祭祀したとのことである。
寛永年間(1624～1643)に加賀藩士だった宮嶋平左衛門が金鉢を尋ねて、片野へ来た。平左衛門は採鉢の天才で、河水を見て上流に金鉢のありかを知るとまで言われていた。
そのうち又右衛門は金山を独占しようと考えようになり、この地の産土神神明宮の例祭日に里人と共謀し、平左衛門に争論をしかけ、「他国入ゆえ村から退散せよ」とせまった。平左衛門は大変憤って、「我必ず禍を汝の家に及ぼさん」といつて村を去ったといふ。
参考文献「清見村誌」より
【次回につづく】

きよみ歴史探訪

清見の神社シリーズ⑫池本白山神社①



夏越の大祓 三日町白山神社

おはらえ

6月28日(日)、三日町白山神社にて「夏越の大祓」が行われました。夏越の大祓とは、6月の末頃に、生活の中で知らず知らずのうちに身につけてしまった罪穢れ、災厄をお祓いをする神事で、清らかな状態で次の半年を過ごせるようになると言われていました。祭殿を前に、大祓詞(おはらえのことば)を奏上、切幣(きりぬさ)を撒いて、身を清めます。その後、境内での茅の輪くぐりで厄災を払いました。

高山市プレミアム付き商品券「みんなで応援商品券」

清見町内の加盟店一覧

すでに加盟店登録申請をいただいた加盟店であっても、現時点で未掲載の場合もあります。高山商工会議所ホームページ内(www.takayama-cci.or.jp)に順次更新されますので、そちらの方もあわせてご確認ください。

令和2年7月17日 現在

屋号・商号	主な取扱品目
味彩 七社	飛騨牛料理・高山ラーメン他
(有)魚隆	仕出し料理・宴会
ウッドフォーラム飛騨	クラフト作品・ラベンダーグッズ
欧風カレー工房 チロル	欧風カレー・デザート
オークヴィレッジ(株)	木製家具・小物・木造住宅
(有)大坪石油	ガソリン・菓子・パン等
お食事処 ありす庵	そば・うどん・丼物
お食事処 やえも	定食、焼肉、メン類、喫茶、丼物
Café&studio n o c k n o c k	喫茶店
カフェ クルム	喫茶
喫茶 エンゼル	喫茶店・飲食業
久蔵	ホルモン
クリーンランド 夏蔵店	クリーニング
古民家民泊 みのり家	宿泊業
サダエ美容室	美容室
JAひだ 清見支店営農	農業資材
JAひだ Aコープ清見	食料品
JAひだ 高山農機センター 清見サービスセンター	農業機械(販売・整備)
しゅえっと	美容室
住まいのLAG	設備
せせらぎ直売所	野菜
てあて屋よし	あんま・マッサージ
手打ちそば処中之瀬	飲食
中田酒店	酒類
nokutare	木製品
noco	木製インテリア雑貨
彦谷の里 キャンプ場	キャンプ場
HIT	自動車販売・修理
(有)藤本商会	自動車
文蔵ラーメン	飲食業
(有)丸栄石油 せせらぎ清見給油所	ガソリン・軽油・灯油
(株)宮春	豆腐・油あげ・豆腐料理
山音建築工房	住宅建築、住リリフォーム、店舗改装
(有)柚原商店	石油製品
吉川母乳相談室	母乳マッサージ
レストイン喜平次	飲食
レストハウス せせらぎ	飛騨牛ステーキ 各種定食

8月の行事予定

状況により、予定は変更される場合もあります



第15回 清見町ソフトボール大会	
開催日	8月3日(月)～雨天時は4日(火)に延期
時間	19:00～(開会式)
会場	清見グラウンド
わくわく教室 納涼会	
開催日時	8月6日(木) 9:30～
会場	夏蔵 里人学校

清見診療所からのお知らせ

8月13日(木) 夜間休診 8月14日(金) 休診

風邪症状や発熱がある場合、直接の受診を控え、まずはお電話ください。

68-2201



公式サイト 清見町まちづくり協議会

清見発の新鮮な情報をお楽しみください。スマートフォンからでもご覧いただけます。

<http://www.kiyomimachikyo.jp/>



清見町令和2年7月1日現在の人口	
総人口	世帯数
男女	
211	842
211	42
239	4
394	2
394	8
55	26
29	8

(内は、外国人含む) 昨年比

図書館だより

8月の休館日は次の通りです
11日(火) 24日(月)

開館時間 午前9時30分～午後9時30分

新型コロナウイルス感染拡大対策として、ご来館されるみなさまには、以下の点をお守りいただくようお願い申し上げます。

- マスクの着用・手洗い・手指の消毒の徹底
- 長期滞在を控える(60分程度を目安)
- ほかの利用者の方と十分な距離をとる
- 風邪の症状がある場合は入館を控える

みなさまの健康をお守りするため、ご協力をお願いいたします。

清見町まちづくり協議会事務局

0577-77-9516(直通)

【e-mail】info@kiyomimachikyo.jp

皆さまからのお問い合わせ・情報提供をお待ちしております

場	相談時間	場	相談時間	場	相談時間
場	8月12日(水)午後2時～5時	場	8月10日(月)午前9時～12時	場	8月7日(金)午後1時～3時
所	お気軽に相談ください	所	行政・人権相談	所	職業相談
き	2階会議室2・5	き	2階会議室2・5	き	1階会議室1・1
よ		よ		よ	
み		み		み	
館		館		館	
2		2		1	
階		階		階	
会		会		会	
議		議		議	
室		室		室	
2		2		1	
・		・		・	
5		5		1	
時		時		時	

左記の日程で相談会を開催します



田んぼの生き物調査と観察会

7月21日(火)、三日町の塩谷敏雄さん所有の田んぼにて、金桶先生率いる、飛騨高山高校環境科学科2年生の8人の生徒さんを講師に迎え、清見小5年生による、田んぼの生き物調査と観察会が行われました。



この日は梅雨明けでカンカン照り。頼もしい高校生のおにいちゃんたちの確かなアドバイスを受け、見守られながら、子どもたちは果敢にアマガエルやトノサマガエルなど数種類のカエル、ヤゴ・ガムシ・ミズアブなどの幼虫、プラナリアなどを次々とつかまえていきます。その姿はとても頼もしい限り!

また清見地区ではそれまで生息が確認されていなかったというマメシジミも発見! 金桶先生は「マメシジミは水質のいい場所ではしか育ちません。清見地区の生態系がどんどんいい方向に変わってきているんですね」とにっこり。子どもたちは笑顔いっぱい、終始飽きることなく、泥だらけになりながら、田んぼの生き物との触れ合いを楽しんでいました。



保育園だより



新型コロナウイルスの影響から、特に小学校高学年・中学校高学年・保育園では年長園児に、よい思い出作りがしてあげられないことに、先生方は頭を悩ませてみえます。中体連や陸上記録会などのスポーツ的な行事、修学旅行や遠足など課外行事、大太鼓や合唱コンクールなどの文化的行事が軒並み規模の縮小・延期や中止の状態にあります。

年長さんが楽しみにしている行事に「お泊まり保育」があります。この行事もコロナウイルス感染防止の立場から、ご多分に漏れず、中止あるいは内容の見直しをすることになりました。最終的には、お泊まりをなくし、7月17日(金)の一日を「お楽しみ会」とすることにしました。限られた時間を年長さんにとって思い出に残る行事にするために、年長の担任の先生をはじめ、保育士・職員が一丸となって取り組みました。お楽しみ会が終了する午後九時頃には、みんな満足した様子で保護者の方と帰宅につきました。



高山消防署 清見出張所だより

「新しい生活様式」と共に熱中症を予防しましょう!!

【熱中症とは】

熱中症とは、高温多湿な環境で、体内の水分量や塩分量のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、様々な障害をおこす症状のことです。

【熱中症の症状】

症状として見られるのは、めまい、手足のしびれ、筋肉疲労、気分不快、頭痛、倦怠感、身体が熱い、意識障害等があります。

【熱中症が疑われたら】

- ・涼しい場所へ移動
- ・体を冷やす(首回り、わきの下、足の付け根)
- ・水分補給(水分・塩分、経口補水液)

【熱中症の予防】

- ・マスクの着用について
- ・マスクは飛沫の拡散防止に有効です。

屋外では十分な距離(約2m)が確保できる場合はマスクを外しましょう。

- ・エアコンについて
- ・エアコン使用中はこまめに換気しましょう。又、換気後は温度調整をする。
- ・暑さを避ける行動
- ・涼しい服装と帽子や日傘を備える。体調に異変があったら涼しい場所へ移動しましょう。
- ・日頃の健康管理について
- ・水分補給はこまめにしましょう。日頃から体温測定と健康チェックをして体調が悪いと感じたら静養しましょう。
- ・新しい生活様式とは、身体的距離の確保
- ・マスクの着用
- ・手洗いや「3密(密集、密接、密閉)」を避ける等を取り入れた日常生活の事です。

高山消防署 清見出張所

電話 68-0099 FAX 68-0098

清見町まちづくり協議会事務局

0577-77-9516(直通)【e-mail】info@kiyomimachikyo.jp

皆さまからのお問い合わせ・情報提供をお待ちしております